

【さかい障がい児放課後連絡会】 事故虐待防止委員会 第1回アンケート集計表 H24.12月実施分

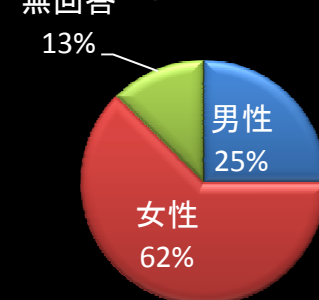
有効回答数 88名

<職務構成>

無回答31名。対象者57名のうち兼務(重複)を含めた、のべ人数。

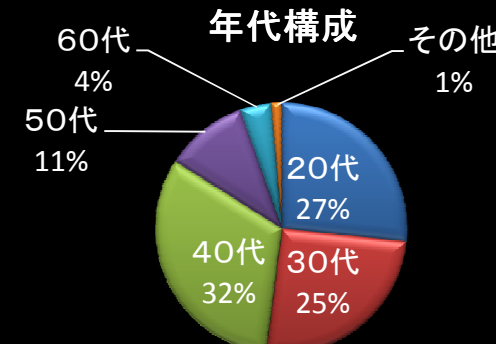
経営者..... 3名
 管理者..... 8名
 児童発達支援管理責任者.....12名
 指導員.....38名
 運転手..... 7名

性別比



男性 22名
 女性 55名
 無回答11名

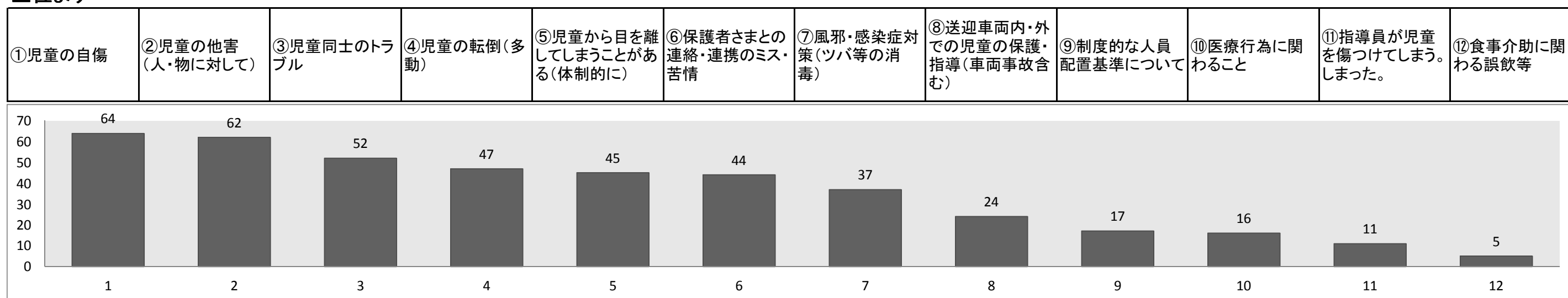
年代構成



20代 20名
 30代 19名
 40代 24名
 50代 8名
 60代 3名
 その他 1名

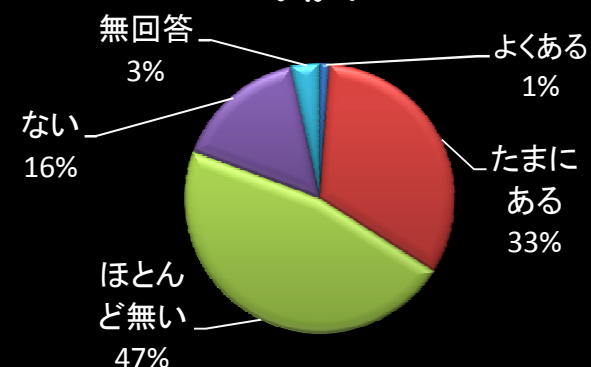
Q:事故等で気になったり、経験したものは？

上位より

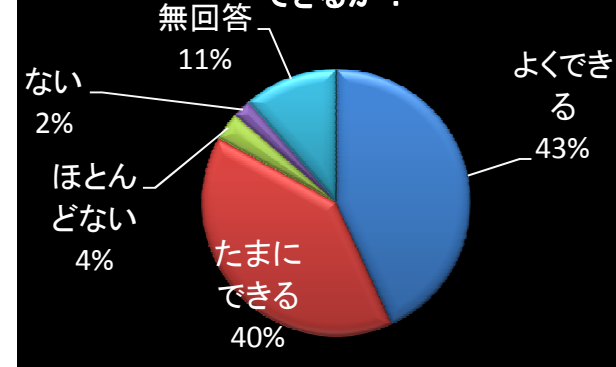


実態調査:集計

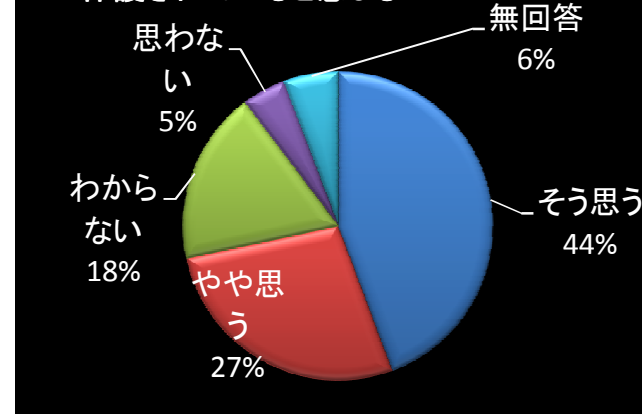
利用者さまの指導中にイライラしたり、感情的に叱ってしまったことはありますか？



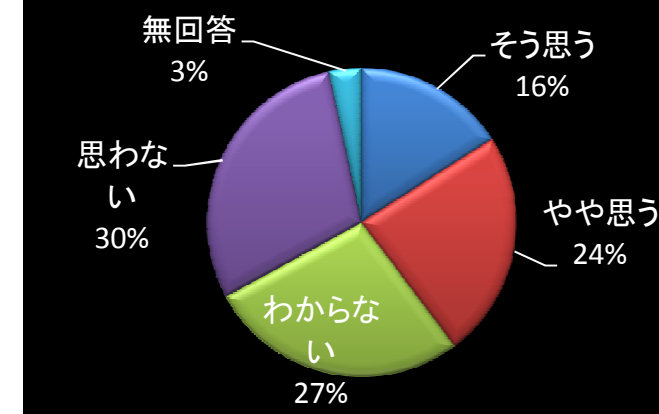
イライラした時、スタッフ間で共有したり、ホッと気持ちを落ち着かせる事はできるか？

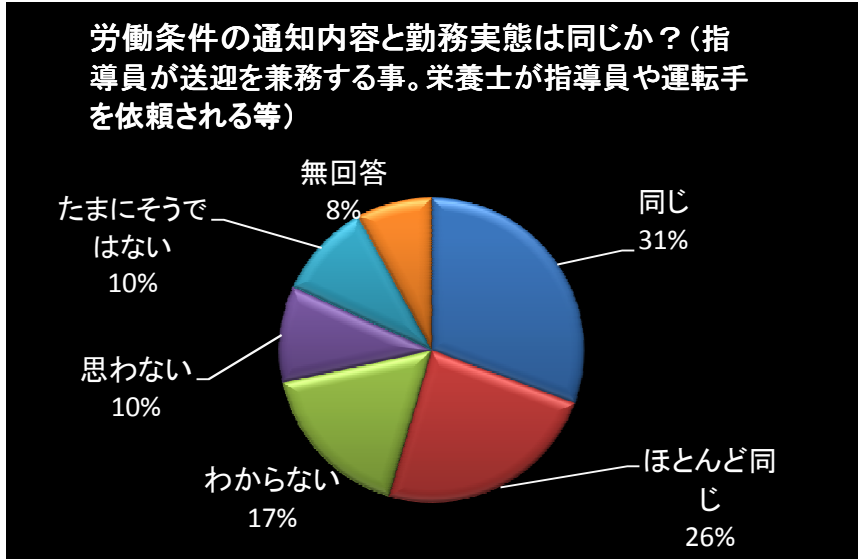


アクシデントがあった場合、事業者には保護されていると感じるか？

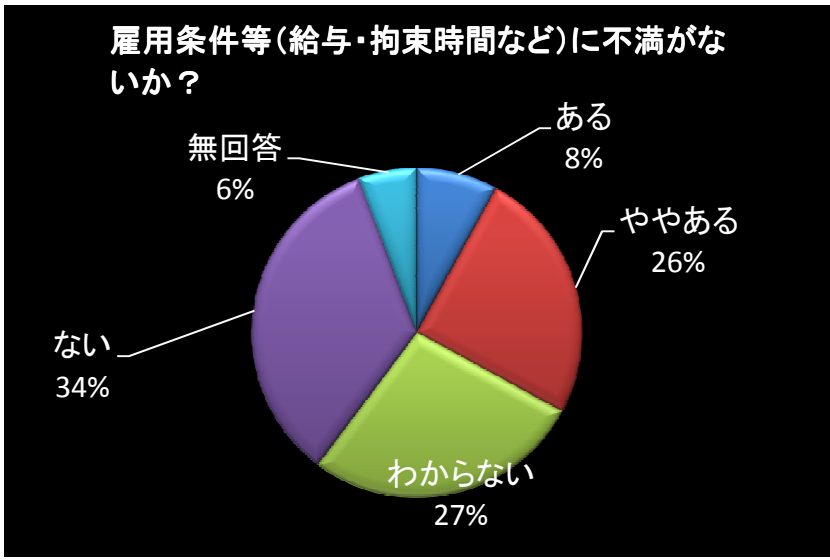


現場スタッフは足りていると思うか？(制度上の基準だけでなく、理想として)

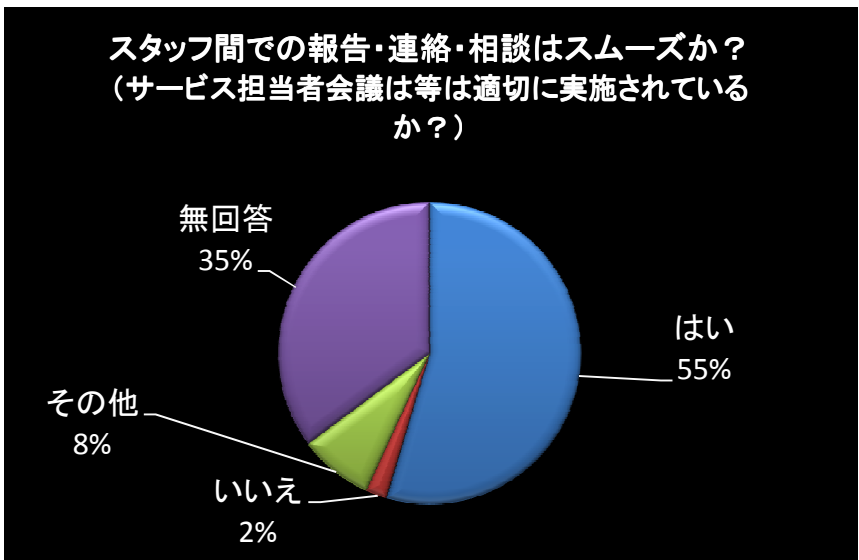




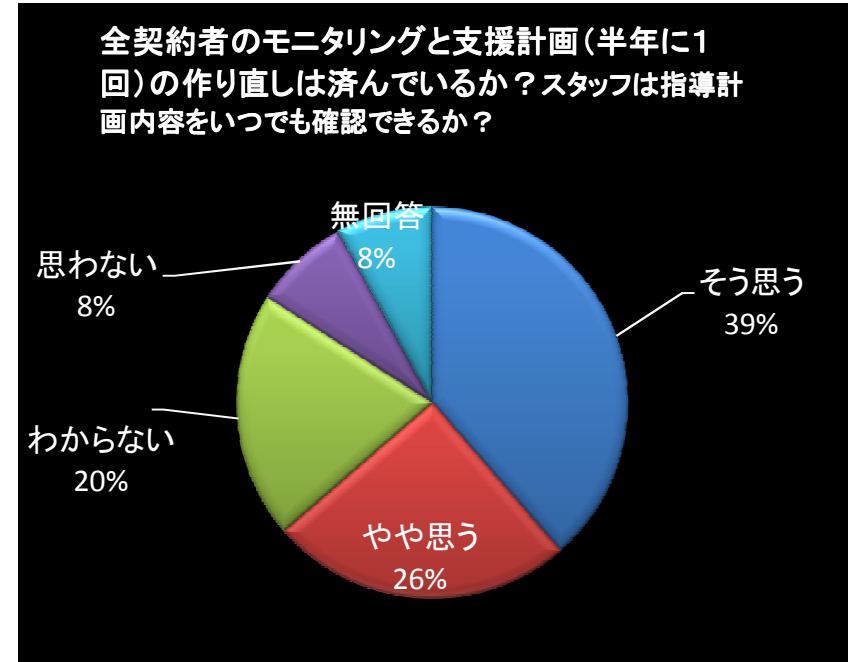
同じ	27
ほとんど同じ	21
わからない	15
思わない	9
たまにそうではない	9
無回答	7
合計	88



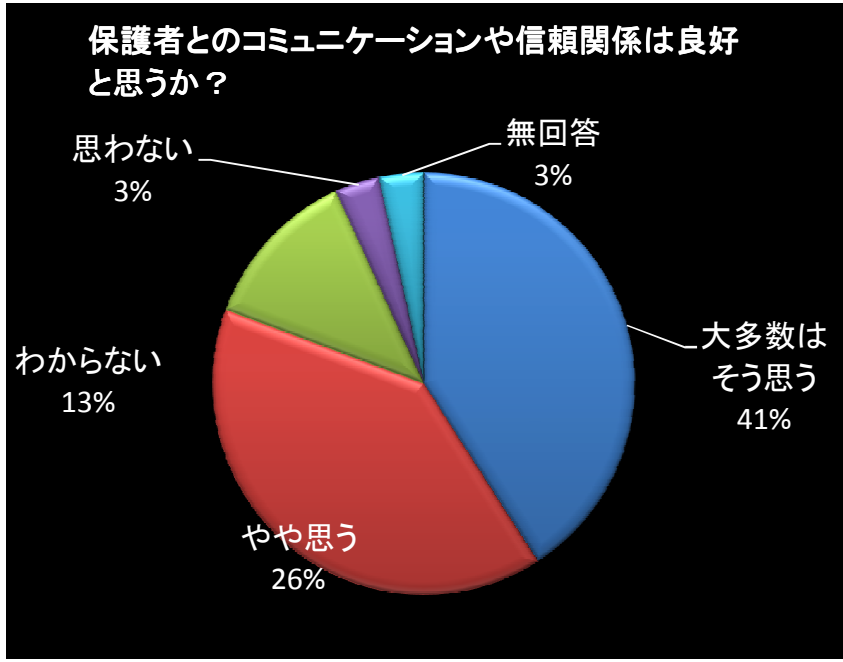
ある	7
ややある	22
わからない	24
ない	30
無回答	5
合計	88



はい	48
いいえ	2
その他	7
無回答	31
合計	88



そう思う	34
やや思う	22
わからない	18
思わない	7
無回答	7
合計	88



大多数はそう思う	36
やや思う	35
わからない	11
思わない(希薄だ)	3
無回答	3
合計	88

Q: 現場スタッフは足りていると思うか？(制度上の基準だけでなく、理想として) <思わない方の意見>

- ・児童、個々の障害程度を見比べると、安全面で数字だけではあわせないと感じます。
- ・人員がいなくてすごく困る。
- ・利用者のパニック時や利用者によっては人数が足りない時がある。
- ・10名定員で多動の児童や全く動かない児童など様々なケースがあるので現状、十分であるとは言えない。
- ・送迎に行っている場合等、現場の人数として数えられないと難しい。
- ・マンツーマン対応の子が多い、もしくはマンツーマンではないけれど沢山の支援が必要な子が多い場合、職員の頭数は多くても足りていない。その場合「手のかからない子」が放置されてしまう。
- ・利用待ちをしている方が数名いらっしゃるの。
- ・まったく足りない。
- ・制度的に対応人数は多いと思う。
- ・送迎が多いと難しい。
- ・児童から目がはなれてしまう事がある。
- ・目が行き届かないときがある。
- ・送迎でスタッフが来て行った場合。
- ・一対一で絶対につかないといけない子供さん達が集まる曜日の時。

Q: スタッフ間での報告・連絡・相談はスムーズか？(サービス担当者会議等は適切に実施されているか？)

- ・パート・アルバイトと職員で1日の出来事を報告する時間が毎回はとれていないと思う。
- ・職員の方が多忙であったりするので少し伝えにくいです。
- ・シフトの関係もあり、時間を見つけて、話し伝えるようにはしているが、周知徹底は難しい。
- ・わからない

※この質問では、「はい、いいえ、わからない」など選択項目の記載がなかった為、無回答が多かった。何かしらのチェックやコメント頂いたものはカウントした。

Q: 雇用条件等(給与・拘束時間など)に不満がないか？

- ・6時まで利用だが、お迎えに来られない時も。。。
- ・今後、時間休がないのが不安

Q: 保護者とのコミュニケーションや信頼関係は良好と思うか？

- ・わからない
- ・家族との交流を増やしていきたい。話しが出来る場の設定を増やしていきたい。

実際に起きた事故・問題などのエピソード

【児童に関する事例】

他害のある児童が他児を押し、壁に顔面を強打して前歯2本ぐらつく。他害のある児童は発作も多く、体調により精神的にイライラしたり、落ち着きがなかったりすることが多い。押された児童は前歯2本乳歯だったが、次の日受診してもらう。しばらくして、前歯2本とも抜けたが、永久歯がきちんとはえてくるまで、受診つづけるとのこと。今も1ヶ月に1回くらいは、受診している。	ソファ等で寝かせている児童を多動の児童が踏む、蹴るなどの危険	施設からの飛び出し⇒行方不明に！発見時、ケガなし。近くの公園のプールに屋根づたいで入っていた。無断で出て行ったことはすぐに分かったので捜索するが、見つかるまでに時間が20分程かかった。	児童のケガや児童同士のトラブルなど、思いもかけないタイミングで起こるので、はっとすることは多くあります。普段は他害などもないおとなしい児童が他児に対して突然(理由はあると思うのですが)髪をひっぱったりたたいたりといった行為があった時には、“おとなしい”などの勝手な思いこみをしてはいけなと感じました。	支援学校おむかえの際、当日は学校内でも調子が悪く、不安定な状態のまま、送迎車に乗り込んで、すぐ、車内の内側より後部の窓ガラスを手で割った。さいわい自身のケガもなく、他の児童の乗り入れ前だったので何事もなくよかった。	他害：不安定になった(怒った時など)際、近くの大人含め、他人をつねる
利用者が外出中に高校生を殴りに行った。責任者が本人と学校へ謝罪に伺う。対策をすぐにたてているが心配。	利用者が外出中にパニックを起こし、近くにいた人を叩きに行ったり荷物を放り投げた。責任者が謝罪に伺い、けが物損はなかったが、大事に至っていたかもしれない。	他害のある児童により、よくトラブル(たたかれる。かまれる)があります。利用日も多く、その利用者の利用日は職員1名加配します。	何でも、物を投げてしまう児童の子供さんがいて、液晶テレビを割ってしまうことがありました。	目を離してしまった時に、階段から落ちてしまったこと。	その日の気分(?)により自分の頭を叩く。その日の気分により物をなぐる、蹴る。
利用者様同士で物の取り合いや押ししてしまう事もあり、今はケガまではないのですが、これから心配です。	児童が指導員に手をあげる事があり、少し怖い時がある(ける、たたく、髪などをひっぱる)	足の具合がもともと悪かったのか、保護者の方からの連絡はありませんでしたから、平らな道で転倒してしまい、アザが出来てしまった。その日は大丈夫でしたが、保護者の方に伝えていたので、次の日に病院に様子を見て行ってきました。	大きなボールの上に子供がふざけて乗ってしまい転倒、ケガはなかったが改善策を思いつけない。	くつ下をはいたままで、スベリ台を登って、こけてしまう事がありました。	

【スタッフに関する事例】

階段から(2～3段)落ちる事故があり、指導員すべての人が他の児童の対応をしていた為、誰もその瞬間を見ていなかった。(その後、スタッフの間で気をつけるようにしています)	児童の車イスがあるにも関わらず、他の車イスで散歩に出かけ、イスより転倒させてしまった。	多動の児童や、無意識に他害を行った児童を指導する時、事の重大さを伝えるのに怒った顔や、大きな声で叱ると他の児童が怖がったり、不安を連鎖させてしまった。窓も開いており、声が屋外にもれた。	一人の児童に集中しているとつい目を離す。	支援者が児童と遊んでいて、少し本気遊びになってしまい、なかなか注意がむづかしい。	こちら側がふとした言葉で相手は不愉快な思いをしてしまったこと。
---	---	--	----------------------	--	---------------------------------

【その他の事例】

スタッフの体制や時間などでスタッフのモチベーションが下がったりすることが増えています。スタッフの少ない時の時間がすごく不安です。	利用者が学校で発熱され、親御さんが連絡付かないという事で引き渡された。	高等部の児童を抱っこしているのを見たりすると疑問を感じる。			
--	-------------------------------------	-------------------------------	--	--	--